

平成24年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

事業名	災害ボランティアセンター連絡会支援事業	事業コード	846
-----	---------------------	-------	-----

総合計画体系	基本施策体系	基本目標	属性	基本施策	実施施策	3011
	重点施策体系	安全・安心で快適に暮らせるまちづくり	防災	地域の防災力を強化する	防災体制の整備	

PLAN(計画)	部署名	市民協働課	開始年度	2005	終了年度	9999
	目的	平時より大規模な自然災害に備え、災害ボランティアの活動拠点として設置される「災害ボランティアセンター」の活動を支援する。				
	概要	災害ボランティアセンターのスタッフを養成する研修会および関係団体による連絡会を定期的に開催し、その活動を資金的・組織的に支援する。				
	法令根拠					
	実施形態	現在	その他	市と市民団体との協働事務局体制で行っており、他の市民団体の参加を求め、官民協働で活動している。		

DO(実施)	活動指標								
	指標名		単位	年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)
	災害ボランティアセンター連絡会活動事業数		回	目標値	4	4	4	4	4
				実績値	4	5			
	成果指標								
	指標名		単位	年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)
	災害ボランティアセンター連絡会活動に関わる人数(延べ数)		人	目標値	200	210	220	230	240
				実績値	264	289			
	計算根拠	連絡会の活動に関わる市民の増加を図ることで、非常時に災害ボランティア活動に関わる人材の発掘・育成・連携を目指す。		達成率(%)	132	138			
				ランク	A	A			
				実数値					

事業費/千円	区分	H23(2011)	H24(2012)	事業委員	正規職員	0.2	タイプ	会計	一般会計
	予算額	60	55		臨時・嘱託			事業タイプ	単独事業
	決算額	20			※所要時間			経費区分	物件費
	繰越額	0	0						

平成24年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK (評価)	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 <input type="checkbox"/> ある	根拠	平成16年に発生した福井豪雨においても鯖江市内で延べ1万人以上の災害ボランティアが活動を行っており、災害時の生活支援における災害ボランティア活動は不可欠である。	
	【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 <input type="checkbox"/> はい	根拠	受益者が不特定多数であり、サービス対価を徴収するべき事業ではないこと、またセーフティネットの事業である為。	
	【競争】 国、県、または民間のサー ビスと競争している事業は ないですか。 <input type="checkbox"/> ある	主体	福井県	【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。 <input type="checkbox"/> 不可能
		事業名	福井県災害ボランティアセンター連絡会事業、災害ボランティア養成研修	
		根拠	災害時に地域におけるボランティア活動の支援をスムーズに行うには、地元の市民活動団体等の関与が不可欠で、県単位の大きな組織とは役割分担が異なる。	
	【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。 <input type="checkbox"/> ない	所管課		【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。 <input type="checkbox"/> 不可能
	事業名			
【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 <input type="checkbox"/> ない	根拠	年1回の研修会の講師謝礼が予算化されているのみで削減の余地がない。		
【財源確保】 今以上に、財源を確保す る方法はありますか。 <input type="checkbox"/> なし	根拠	他からの補助金、交付金等なし。災害ボランティアの準備活動に対し、受益者負担はない。		
【成果向上】 今以上に、成果を向上させる 余地はありますか。 <input type="checkbox"/> ない	根拠	事業数、参加者数を増加させることは可能であると思われるが、いつ発生するかわからない災害に対する意識啓発であることから、中長期的に活動の中核を担うリーダー養成等を目指した定期的・計画的な事業実施が効果的である。		

ACTION	【平成24年度 方向性】 <input type="checkbox"/> 維持	【平成25年度 方向性】 <input checked="" type="checkbox"/> 維持
	平成24年度取組み 東日本大震災の実情を見ても、引き続き災害ボランティアや市民の自主防災への啓発活動に継続的に取り組むことが必要であり、鯖江市災害ボランティアセンター準備会への活動支援を引き続き行なう。	平成25年度計画 近年、県内でも各自治体ごとにローカル型の災害ボランティアセンターが結成されつつあり、昨年度、初めて県内センターの連絡会が開催された。大規模災害時には近隣自治体との相互応援も重要になると思われるので、県とも連携しながら広域ネットワークを構築していく必要がある。

【H25提案型市民主役オープン事業実施】 <input type="checkbox"/> 可能	〈不可能選択理由〉 <input type="text"/>					
年度		H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)
取組選択		-	不可能	可能	可能	
実施状況	-	未実施	未実施			